

岩手県感染症週報

平成18年第52週（12月25日～12月31日）

岩手県結核・感染症情報センター

第52週の概要

1 類感染症

2 類感染症

3 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症

・A型肝炎の報告が1例ありました。患者は30歳代の女性です。

5 類感染症（全数把握対象疾患）

・患者発生の報告はありませんでした。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

・感染性胃腸炎は、前週に続き多くの地区で減少し、定点あたり患者数は、最も報告の多かった第50週の約半数となりましたが、それでも例年のピーク時と同程度の患者数となっています。この週に患者数が多いのは、花巻、北上、大船渡及び釜石地区です。高齢者福祉施設や病院等では、引き続きノロウイルスによる集団感染に注意が必要です。

・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、奥州地区で依然として患者数が多い状態が続いています。任意接種ですがワクチンにより予防が可能です。

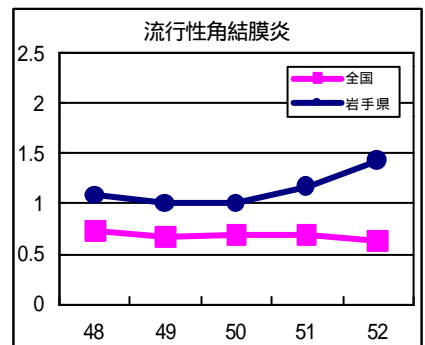
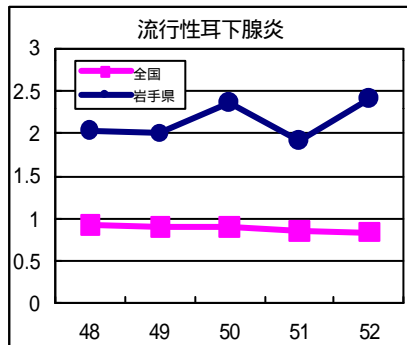
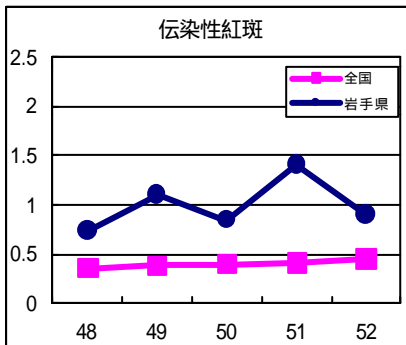
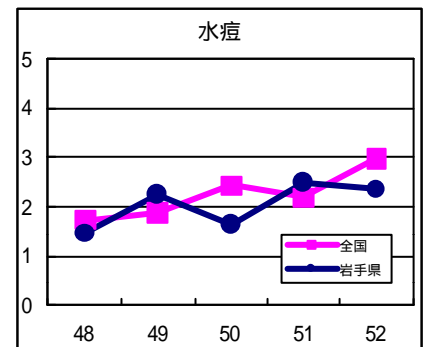
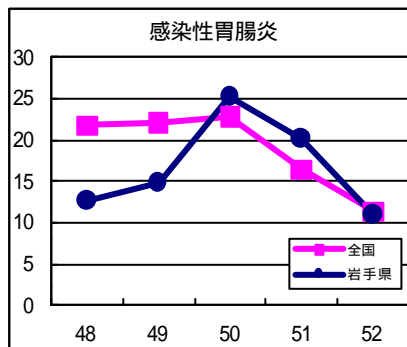
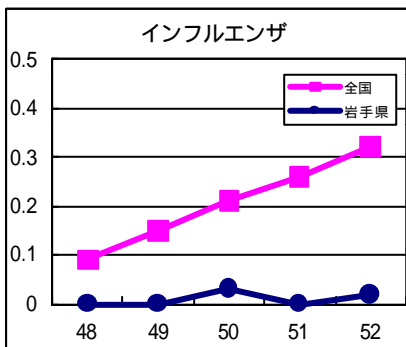
・伝染性紅斑（りんご病）は、一関地区で患者数が多い状態が続いています。前週まで患者数が多かった奥州地区では、この週には減少しました。

・水痘（みずぼうそう）は、北上、奥州及び大船渡地区で患者数が多くなっています。

・A群溶レン菌咽頭炎は、北上地区で患者数が多い状態が続いています。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		48	49	50	51	52		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0.03	0	0.02	→	
	全国	0.09	0.15	0.21	0.26	0.32		
RSウイルス感染症	岩手県	0.23	0.26	0.05	0.03	0.05	→	
	全国	0.36	0.63	0.84	1.11	1.35		
咽頭結膜熱	岩手県	0.08	0.05	0.13	0.13	0.08	→	
	全国	0.43	0.48	0.56	0.58	0.57		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.97	1.05	1.15	1.59	1.51	↗	
	全国	1.95	2.14	2.45	2.2	1.94		
感染性胃腸炎	岩手県	12.74	14.92	25.23	20.13	10.92	↘	
	全国	21.77	22.16	22.81	16.41	11.31		
水痘	岩手県	1.46	2.26	1.64	2.49	2.36	↗	
	全国	1.73	1.89	2.43	2.19	2.97		
手足口病	岩手県	0.56	0.72	0.62	0.54	0.41	→	
	全国	0.5	0.54	0.46	0.46	0.4		
伝染性紅斑	岩手県	0.74	1.1	0.85	1.41	0.9	→	
	全国	0.36	0.39	0.4	0.42	0.46		
突発性発疹	岩手県	0.54	0.36	0.64	0.33	0.41	→	
	全国	0.62	0.59	0.6	0.54	0.57		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.15	0.21	0.21	0.23	0.05	→	
	全国	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	2.03	2	2.36	1.92	2.41	↗	
	全国	0.93	0.91	0.9	0.86	0.84		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.03	0.03	0.03	0.01		
流行性角結膜炎	岩手県	1.08	1	1	1.17	1.42	→	
	全国	0.73	0.67	0.68	0.69	0.63		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.04	0.03	0.04	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.95	0.8	1.05	1.05	0.7	↘	
	全国	0.61	0.57	0.64	0.66	0.52		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.01	0.01	0		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0.01	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	（週） 岩手県					全国		
		48	49	50	51	52	累計	52	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	39
	細菌性赤痢	2	0	0	0	0	2	6	365
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	58
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	20
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	88	26	3804
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	45
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	1	1	1	220
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	13
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	16
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	2
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	5	10	377
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	49
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	45
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	4
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	マラリア	0	0	0	0	0	1	1	53
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	12
	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0	1	0	7	7	423
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	24	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	14	584
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	1	222
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	1	1	86
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	11
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	4	138
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	79
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	3	11	1011
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	77
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	9
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	1	0	0	0	6	4	494
	破傷風	0	0	0	0	0	1	0	106
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	1	3	65

今注目の感染症

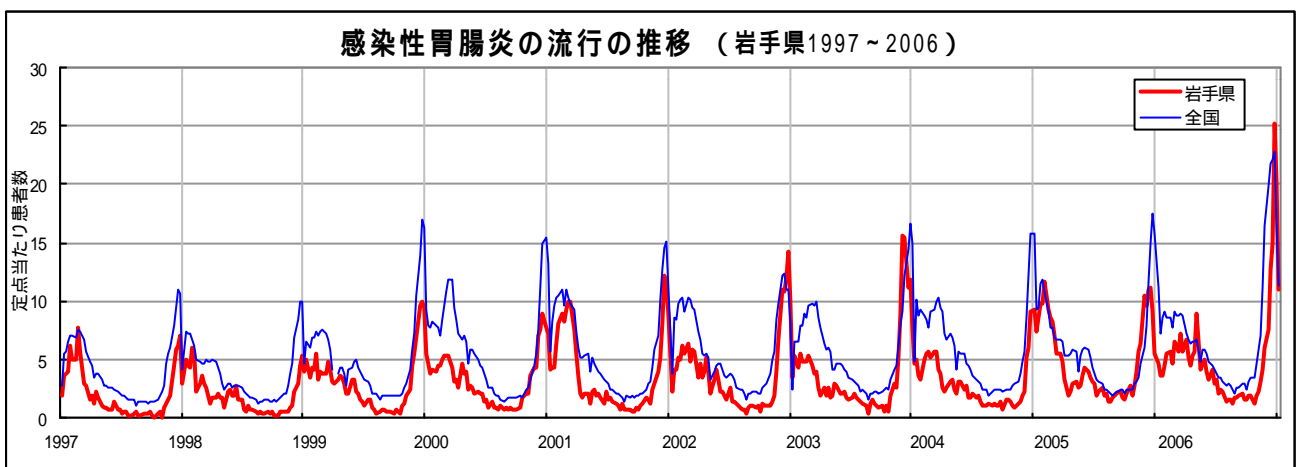
感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、毎年冬季に流行が見られる。今年は例年を超える患者報告数となっており、県内各地でノロウイルスによる集団感染事例や食中毒が報告されている。現在は、第50週をピークに減少を続けている。

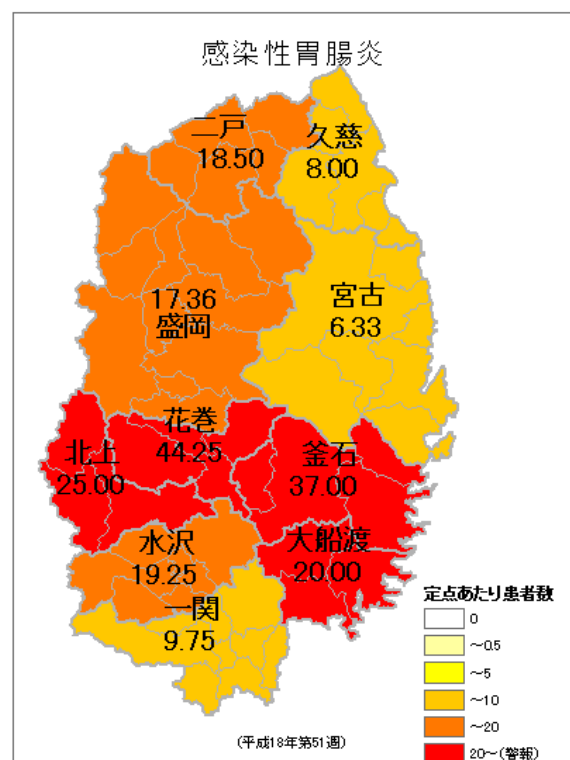
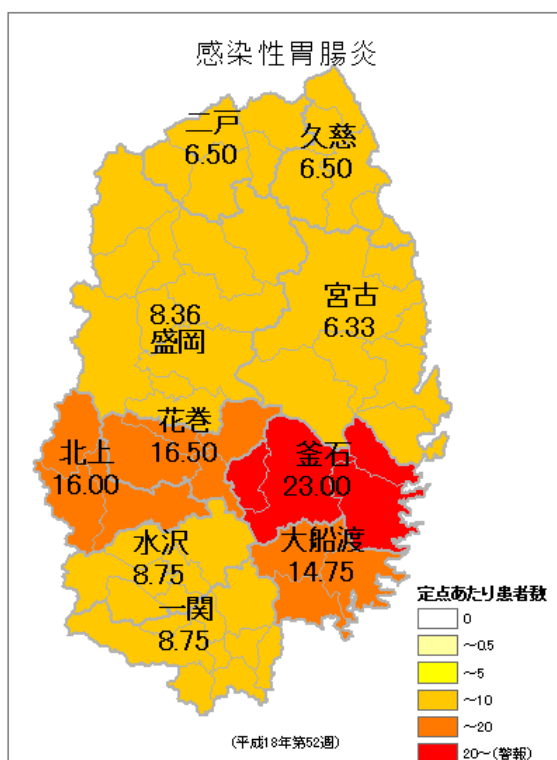
ノロウイルスの感染経路は、（1）ノロウイルスに汚染されたカキ等の二枚貝を生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合、（2）ノロウイルスに感染した食品取扱者により汚染された食品を食べた場合、（3）患者の糞便や嘔吐物等から二次感染をする場合、等がある。

患者の糞便や嘔吐物には、大量のノロウイルスが含まれていることがあるので、汚物処理時の手袋やマスクの着用、汚染場所の消毒、十分な手洗いが重要である。消毒には50～200倍に薄めた塩素系漂白剤が有効である。

また、調理器具の洗浄・消毒や、有症時の食品の取り扱いには注意が必要である。



感染性胃腸炎の定点あたり患者数（左：第52週、右：第51週）



病原体検出情報

- ・この週に検出した病原体はありません。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

- ・この週には集団感染の情報はありません。

平成18年1月～12月の感染性胃腸炎集団発生件数：

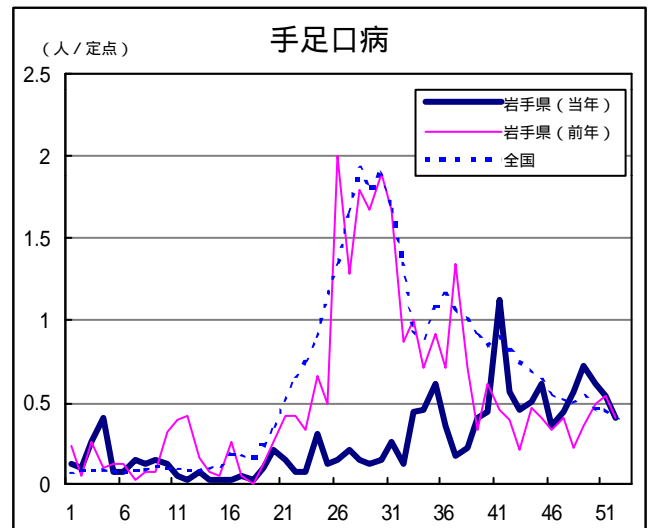
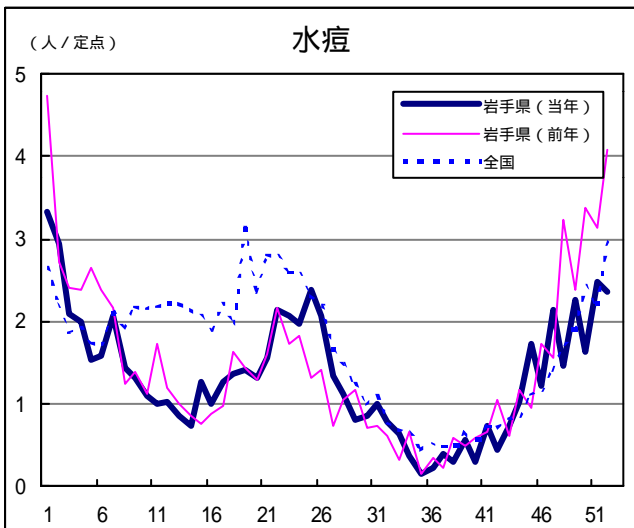
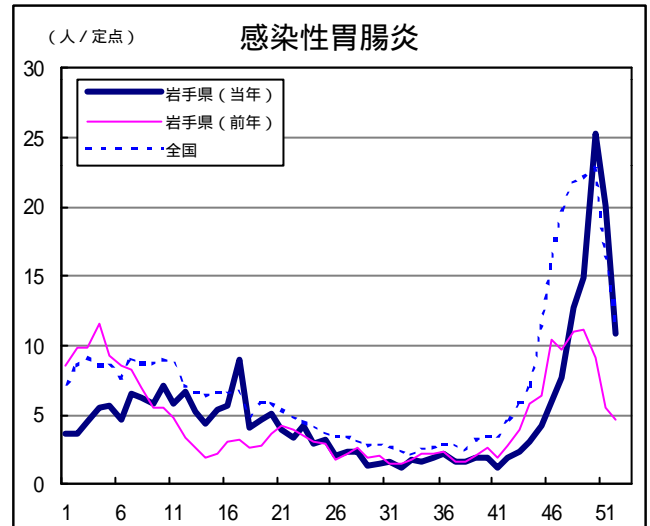
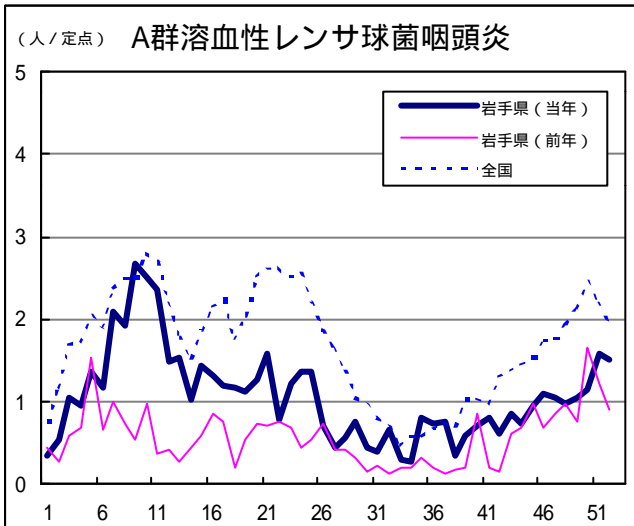
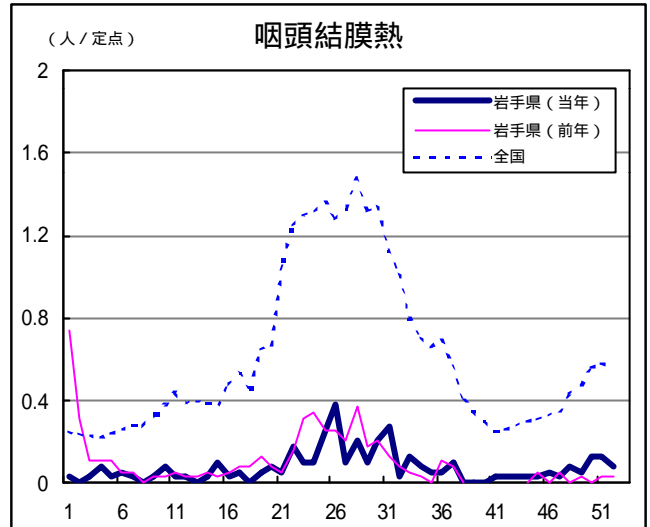
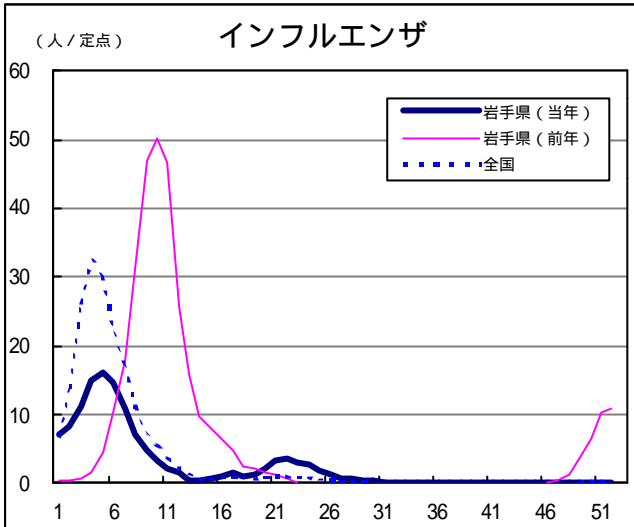
27件（ノロウイルス26件、ロタウイルス1件）

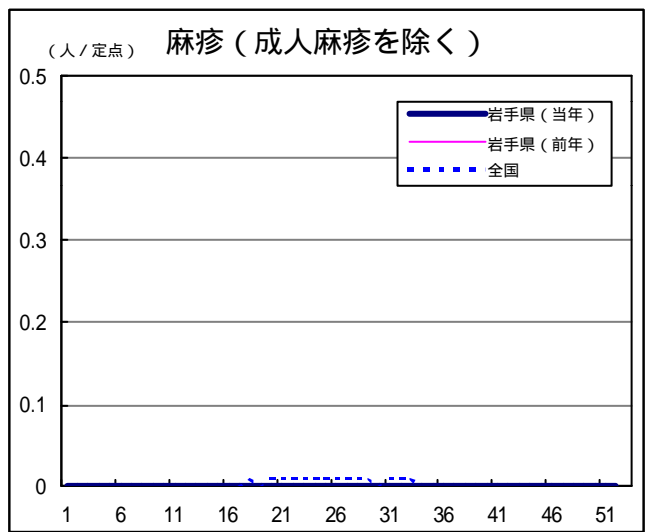
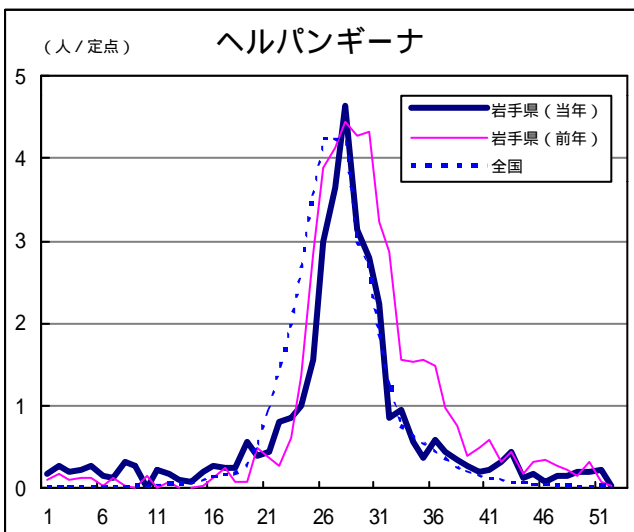
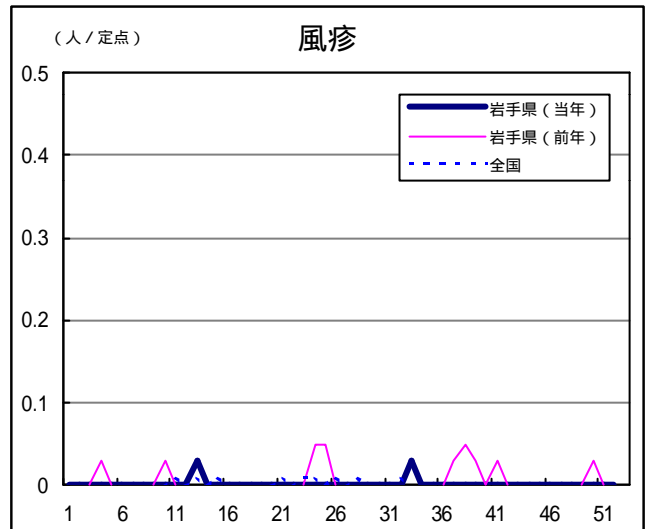
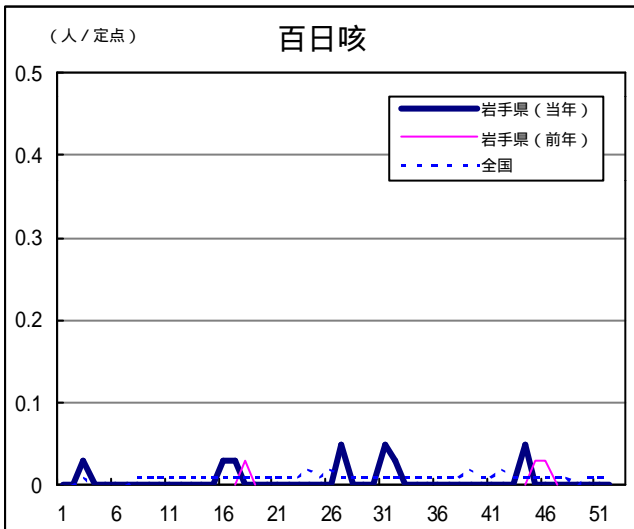
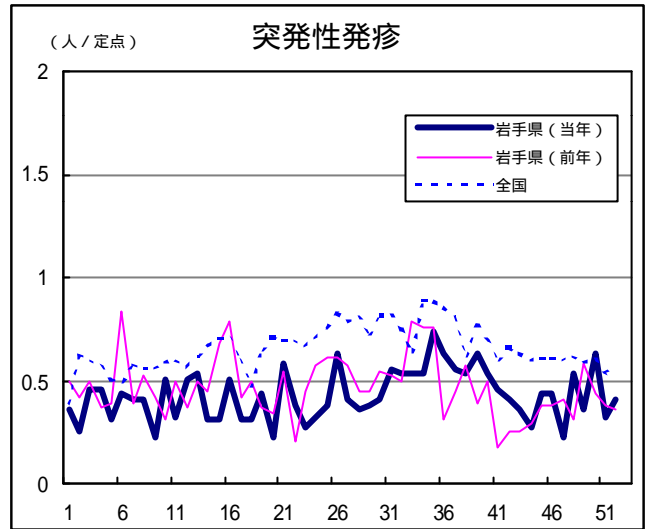
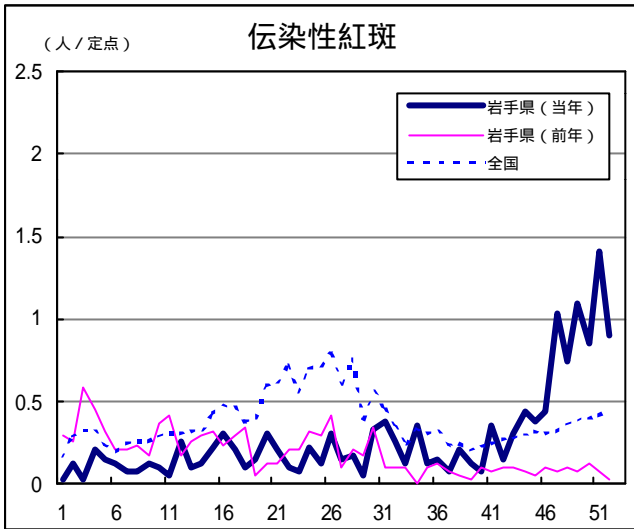
Q & A

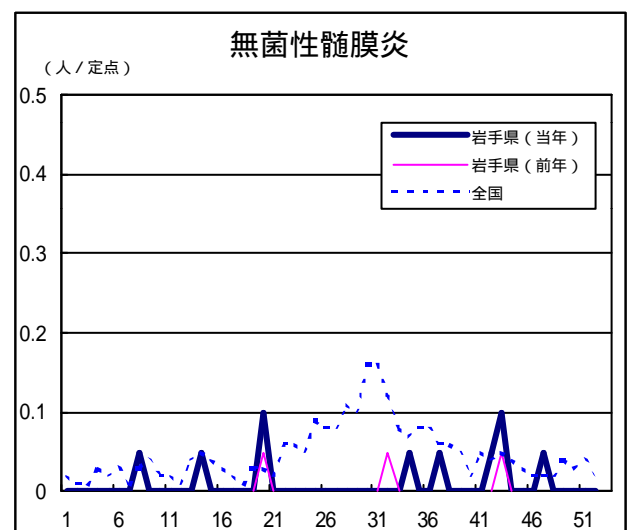
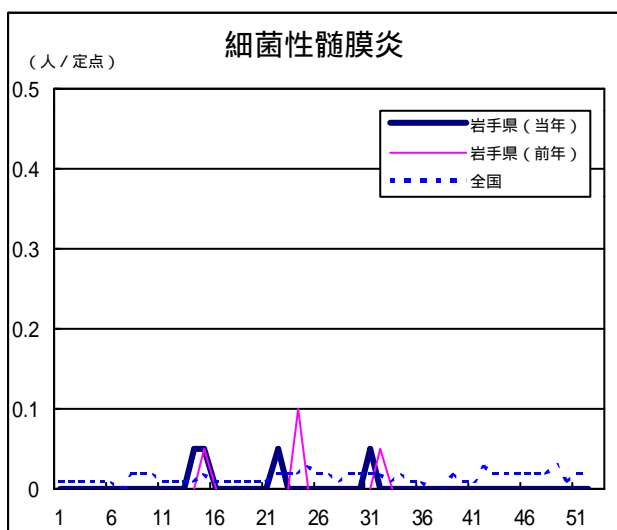
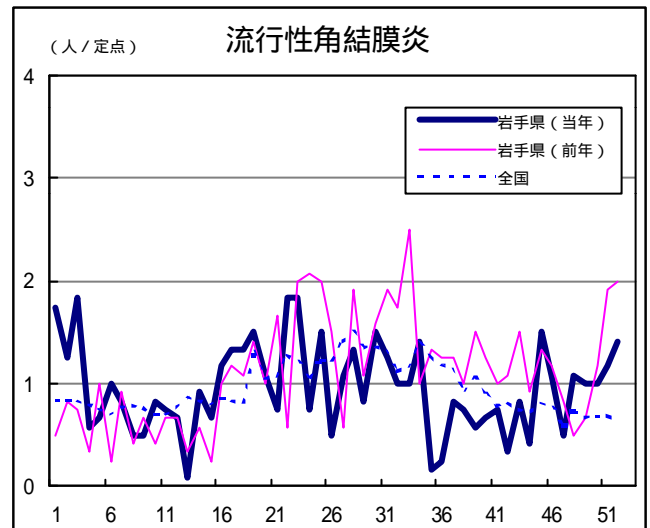
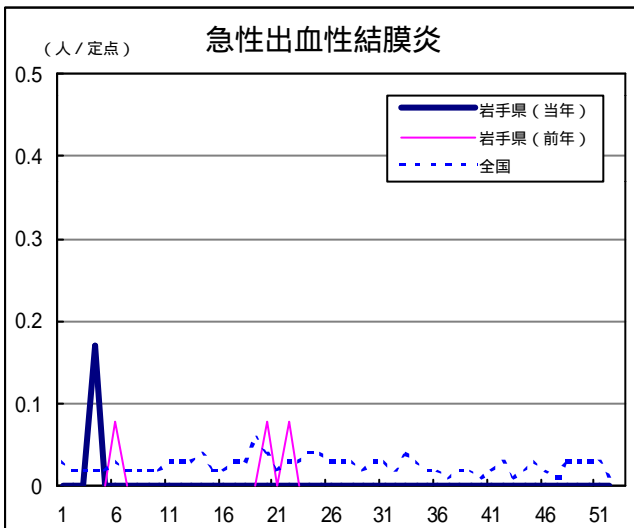
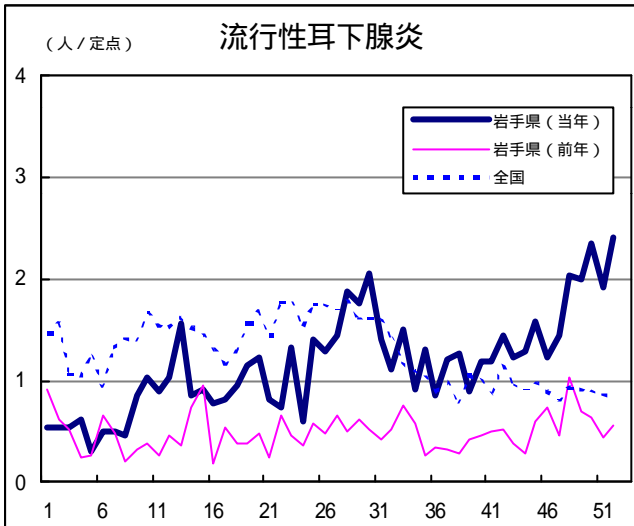
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

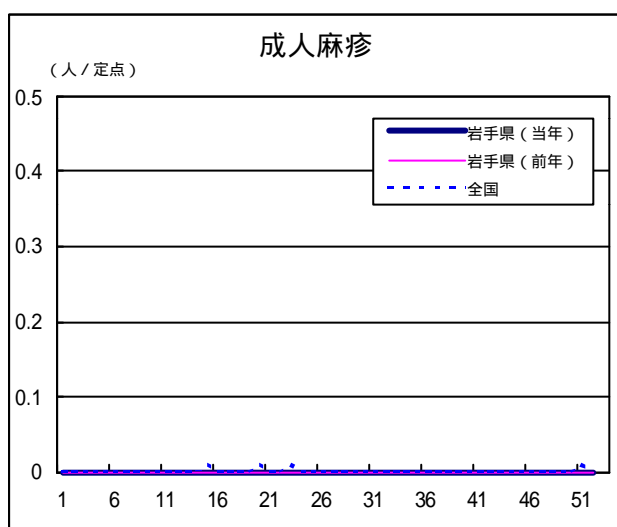
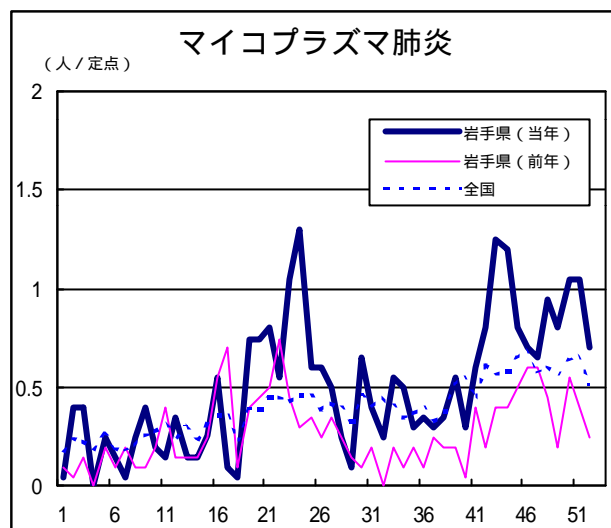
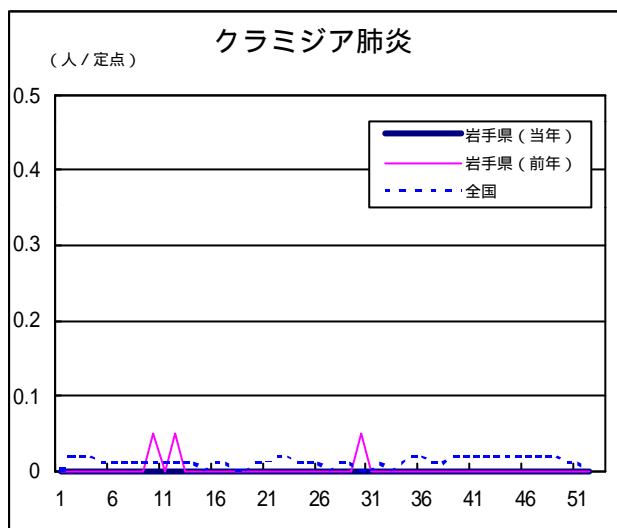
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	39	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	7	4	1	3
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第52週 平成19年1月10日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>